

平成29年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 23 平成29年12月26日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
 電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

チャレンジ！！チャレンジ・ウィークの活動報告

明石市内には、障がいのある方たちが就労に向けた訓練をしている事業所が50か所以上ありますが、実際の就労を体験できる機会が少ないのが実情です。

チャレンジ！！チャレンジウィークは、障がいのある方たちの「はたらくこと」を幅広く捉え、たとえば障がい者版トライアルウィークのような取り組みを導入検討するなど、明石市内で気軽に会社見学や就労体験ができる機会を提供するための活動を平成28年度から取り組んでいます。

初年度の活動は、企業側のニーズ調査のため、会社見学や就労体験の受け入れの有無、受け入れる際の作業内容などについてアンケートを作成しました。

わたしたち

「明石ではたらくたい!!」

障害がある人も、「はたらくてみたい!!」でも自信がない…

気軽に“実習”できる場を求めています

実習を受けた人の声

体力がいるのだと思いました。頑張ったとほめてもらって、作業したい気持ちが高まりました。(36才 男)

一度も働いたことがないので、なにが大変なのかわからなかったのですが、実習を受けたことで仕事をすることの大変さがよくわかりました。(23才 女)

結果をみるまで仕事をしていました。また仕事をすることが大丈夫な気がしましたが、実習を受けて動きが取れなかったように思います。自分に合う職種などやってみよう。(42才 男)

仕事はしんどいけど楽しいです。(28才 女)

企業の声

どんな仕事してもらおうかと不安でしたが、思ったよりいろいろな仕事を任せることができました。(美容院)

自信を持ってもらったのでよかったです。とても真面目に取り組んでいました。(産科)

意外と仕事ができるんだと思いました。正直、助けました。(病院)

コミュニケーションがとりにくくはじめては戸惑いましたが、支援の人に教えてもらって慣れたと大変うれしかったです。(工場)

何人か実習してもらいましたが、障害者と一緒に働くことは特別なことじゃないとわかりました。(スポーツ用品店)



明石市地域自立支援協議会では、明石市にすむ障害のある方が、身近な所で仕事の体験ができる「チャレンジ・ウィーク」の仕組みを作ろうとしています。

お問い合わせ先
 明石市地域自立支援協議会しごと部会 事務局
 明石市基幹相談支援センター(担当:石田・南部)
 電話:078-924-9155

わたしたち「明石ではたらくたい!!」

～はたらく体験でジャンプ!!～

「はたらくこと」を希望している障害がある人が、体験実習できる場を求めています

たとえばこんな人が体験実習を希望しています

- *仕事を覚えるのに時間がかかるけれど、覚えてしまえば同じことを繰り返すのは得意。(知的障害)
- *一度にたくさん指示があると混乱してしまいがちで、マニュアルが読めれば大丈夫。(精神障害)
- *言葉での指示を動かしやすい事が多いけど、肉眼をみせてもらえば理解できます。(発達障害)
- *いろいろな工夫しますので、見た目から心配されるのですができる事は多いです。(身体障害)

こんな仕事してもらいました

- *服類の洗いや縫製の仕事をしました。直洗に真鍮の片付けも上手でした。(知的障害)
- *美容店で大量に出るタオルを洗って干してたたむまでしてもらいました。(精神障害)
- *パソコンでデータ入力の作業をしてもらいました。ミスもなく確認もできました。(発達障害)
- *工場での検品作業をしてもらいました。トイレの事を心配しましたが大丈夫でした。(身体障害)

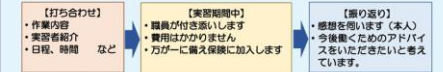
様々な体験が、訓練に役立っています

障害者について

「障害者」と一時的なイメージを持たれる事も多いのですが、能力や性格は人それぞれです。今回体験実習を希望している方は、自信から「はたらくたい」という強い希望を持ち、訓練を受けており仕事につく準備を整えている人です。すでに企業で働いている方も多くいることから、障害があっても働くことは可能です。

実習のながれ

事業所、実習者双方に不安がないよう打ち合わせをおこない、実習をおこないます。



明石には、「はたらくたい」と思う障害を持った人がたくさんいます。「はたらく」人材が「自信」と「希望」を持つきっかけづくりにご協力をお願いします。



明石市地域自立支援協議会では、明石市にすむ障害のある方が、身近な所で仕事の体験ができる「チャレンジ・ウィーク」の仕組みを作ろうとしています。

お問い合わせ先
 明石市地域自立支援協議会しごと部会 事務局
 明石市基幹相談支援センター(担当:石田・南部)
 電話:078-924-9155



平成29年10月19日 明石商工会議所
 「労働環境セミナー」にて

平成29年度は、アンケートを実施するために身近な企業や商店、明石商工会議所主催のセミナーなどでチャレンジ！！チャレンジ・ウィークのPR活動を行っています。

趣意書やチラシ、動画などを活用し、障がいのある方たちが現在、事業所でどのような訓練をしているのか、必要な配慮は何かを周知しています。

できるだけ多くの企業や商店の皆さまに活動を理解していただき、障がいのある方たちのはたらく場が広がっていくように活動を継続していきたいと考えています。

しごと部会事務局にて動画、趣意書やチラシ、アンケート等をご用意しています。ご興味のある方や活動にご協力いただける方は、お問い合わせください。

活動の関するお問い合わせ先：明石市地域自立支援協議会しごと部会 事務局
 明石市基幹相談支援センター（担当：南部・石田）
 電話：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134
 E-mail：t.nanbu@pure.ocn.ne.jp